

## 2. La Chevrerie（アニラオ、バタンガス）



ロックダウン以来のワークフロムホーム、オンライン授業になって色白になってしまった家族を太陽にさらしたくて、2021年1月にマニラを抜け出してアニラオへ約1週間行ってきました。ティーンエイジャーの子供達が家から巣立つまであと数年だと思うと、愛犬と過ごせる時間もあとわずか。犬連れでいけるリゾートをと考えて、友達からの口コミでこちらに宿泊することにしました。

久しぶりにでかけるリゾート、着る服や持ち物の準備にバタバタ。子供達が小さかった頃は、忘れ物がないように私が持ち物リストを

作って子供達と各アイテムの数を決めてチェックしていました。今は子供達がさっさと excel のリストを作り「Google ドライブにアップしておいたからママ使っているよ」と言うしてくれるようになりました。ありがたいものです。



子供達はショッピングモールへ入れない時期だったので、私が一人で近くのモールで足りないものをショッピング。お店からテレビ電話して好みを確認したり、一度購入したものをサイズ変更にもたにお店へ戻ったり。私は子供達が納得するまでショッピングモールを3往復。ワンピースのサイズ調整で慣れない裁縫もやりました。

過去に La Union や Baler のビーチであまり泳ぎが得意ではなさそうだった我が犬。今回はバンカーボートに乗せるためにもライフジャケットをネットで購入。様々なタイプがあり、体長や首まわり、



胴まわりを測って購入。出発の前々日に Antigen Test を家族全員受け、数時間後に全員陰性の結果がメールで送られてきた時はやはりホッとしました。

La Chevrerie はフランス語で「ヤギがいるところ」という意味。道路沿いのゲートを入り、駐車場に到着するとリゾートの名前の由来



にもなっているヤギさん達が出迎えてくれます。アニラオにありがちな急勾配の斜面を車で降りる必要はなく、駐車場からは階段でリゾートスタッフが荷物をロビーまで運んでくれます。

2階建て、12のDelux Room、Villa、そしてSuiteのこじんまりとしたリゾートですが、手入れの行き届いた芝生とプール、目の前のビーチ、ヤシの木や花にマニラから離れてフレッシュエアに囲まれた嬉しさがこみあげます。いたるところにリゾートのシンボルであるヤギが描かれています。オーナー夫人が人懐こい愛犬2匹と気さくにゲストへ話しかけてくれます。

レストランはL'Atelier 一軒ですが、オーナーがフランス出身、オーナー夫人が香港出身なので、フレンチからアジア料理まで1週間いても飽きないメニューの多さでした。フィリピン料理はもちろん、パンもクロワッサンからワッフルまで幅広く、ピザやパスタ、ハンバーガー、タイカレー、ビーフスープ、家族みんなそれぞれお気に入りのメニューを見つけて、時にはルームサービスで堪能。野菜好きな犬のためにブロッコリーを一皿茹でてくださいというリクエストにも笑顔で対応してくれました。そしてこのレストラン、小さいながらもワインセラーがあるのです。お好みを伝えればあなた好みのワインをセレクトしてもらえます。



海側かプール側のテラスで景色を楽しみながら食事したり、コーヒーをゆっくり味わったり、レストラン屋内のビンテージな壁のポスター



や絵の前で写真を撮ったり、食事時間以外にもリビングのようにリラックスできます。モダンかつフレンチポップなインテリアはどこを撮っても絵になります。インテリアに興味がある方にはオーナーのこだわりがたまらないと思います。



オーナーはBGCにインテリアショップを持っており、シンプルモダンで素敵なものばかり。1階の部屋はテラスからプールエリアへ出入りできて便利そうでしたが、久しぶりのビーチの景色を堪能するためにも今回は2階の部屋をチョイス。部屋によってテーマカラーが異なり、私たちの部屋はレッドでした。部屋の広さも十分、ベッドの寝心地もよく、

照明も調節しやすく、ぐっすり眠れました。シャワールームのアメニティもフランスのYVES ROCHERのナチュラルな香りで癒されます。

ベランダのデイベッドで読書したり、スクリーンタイムから解放されて、釣りやシュノーケリング、サンセットを堪能。





リゾート前は岩がゴロゴロしていて砂浜はちょっとだけですが、浅瀬で愛犬も嬉しそうに泳いでいました。ダイビングショップ、スパも併設されています。小さなジムもありますが、台風の影響で屋根が壊れて残念ながら閉鎖中でした。目の前の栈橋で釣りをしてみましたが、一匹だけ釣れた小さなラプラはリリース。底が岩

場なので根掛かりしてしまうことが多く、あまりオススメではありません。でもいいんです、釣り糸を垂れてボーッとすることができるだけで小さな幸せを感じることができました。

フィリピンは元々ドッグフレンドリーな国ですが、他のゲストも犬連れだったり、私達も気兼ねなく敷地内を犬と散歩することができました。

近くのソブレロ島という小さな島へボートで片道 40 分ほどで行くことができます(別途有料)。久しぶりに波しぶきをあげて走るバンカーボートに乗ると、家に籠っていた日々が嘘のようでした。無人島ですが何故か犬が一匹出迎えてくれました。付近のリゾートのスタッフたちが餌をあげているのでしょうか。うちの犬との相性が悪かったので、ちょっとヒヤヒヤしましたが、リゾートのスタッフが島の犬が近寄らないように追い払ってくれました。岩場が多い島ですが白砂ビーチもあり、陽がさすと海の色がまるでボラカイ島のようにブルーのグラデーションが美しく、シュノーケリングだけでも数え切れない



イトロピカルフィッシュを見ることができました。スタッフが肉やシーフードの BBQ の準備をしてくれるので、お腹も大満足。スモアをつくるために自宅からしっかりマシュマロを持参したのは言うまでもありません。

小さなお子様連れのゲストでも、敷地内は部屋からもプールエリアは目が届きやすく、スタッフも常に目を配ってくれています。リゾートが砂遊びグッズも貸してくれますし、レストランにはお子様向けメニュー&チェアも準備されています。滞在中に小さな女の子がプール周りで遊んでいて誤ってプールに落ちるといったアクシデントがありました。レストランのスタッフ女性がサッとレスキューするという場面も。大型五つ星リゾートとは異なり、アットホームでプライベート感たっぷり、比較的静かなリゾートです。カップルからファミリーまで、ちょっと週末に潮風にあたりに出かけてみませんか。ソンブレロ島をみながら海に沈む夕陽をのんびり眺めるのはこの上なくラグジュアリーな時間です。



**La Chevrerie resort and spa, Anilao, Batangas**

**ラ・シェブレリエ リゾートアンドスパ、アニラオ、バタンガス**

WEB: <http://www.lachevrerie-resorts.com/>

【予約方法】

上記 WEB サイトから直接予約

※TripAdvisor、Agoda 等のホテル予約サイトからも予約可能